

# アクティビティ・ベースト・マネジメントに基づく 高齢者のポケット褥瘡ケアの開発

著者	紺家 千津子
著者別表示	Konya Chizuko
雑誌名	平成16(2004)年度 科学研究費補助金 萌芽研究 研究概要
巻	2003 2004
ページ	1p.
発行年	2016-04-21
URL	<a href="http://doi.org/10.24517/00060444">http://doi.org/10.24517/00060444</a>

[◀ Back to previous page](#)

# アクティビティ・ベースト・マネジメントに基づく高齢者のポケット褥瘡ケアの開発

Research Project

<b>Project/Area Number</b>	15659527
<b>Research Category</b>	Grant-in-Aid for Exploratory Research
<b>Allocation Type</b>	Single-year Grants
<b>Research Field</b>	Community health/Gerontological nursing
<b>Research Institution</b>	Kanazawa University
<b>Principal Investigator</b>	紺家 千津子 金沢大学, 医学部, 助手 (20303282)
<b>Co-Investigator(Kenkyū-buntansha)</b>	真田 弘美 東京大学, 大学院・医学系研究科, 教授 (50143920)
<b>Project Period (FY)</b>	2003 - 2004
<b>Project Status</b>	Completed (Fiscal Year 2004)
<b>Budget Amount *help</b>	¥3,400,000 (Direct Cost: ¥3,400,000) Fiscal Year 2004: ¥2,600,000 (Direct Cost: ¥2,600,000) Fiscal Year 2003: ¥800,000 (Direct Cost: ¥800,000)
<b>Keywords</b>	ポケット褥瘡 / 治癒過程 / サイトカイン / 高齢者 / 経済効果

All 

## Research Abstract

最終年度の研究目的は2つある。まず1つは、前年度からの課題でもあるポケット部を清浄に保つためのカテーテルを用いたポケット内の創洗浄によってサイトカイン値に良い影響を及ぼすかを検証することである。そして、2つめは、洗浄の有無による治癒過程を比較し、さらにアクション・ベースト・コストニングを算出し、評価することである。

方法は、まずポケットを有する褥瘡を対象にポケット内の創洗浄を行うことによって、4週間ごとにサイトカインの経時的変化を調査した。そして、洗浄の効果を評価するために、ポケットを有する褥瘡を対象に封筒法によって従来の洗浄方法群とポケット部を清浄に保つための洗浄方法群の2群に分け、1ヶ月間週に1回写真撮影をした。2群間における治癒過程に影響を及ぼす要因に差がないことを確認してから、ポケット面積の変化を比較し治癒過程を評価した。さらに、人件費と部材費をこの間調査し、アクション・ベースト・コストニングの手法を用い経済評価を行なった。なお、対象者からは、研究協力の承諾を得た。

サイトカインの変化は、5部位のポケットを有する褥瘡で調査した。洗浄を開始すると1週間後より創傷治癒を促進させる成長因子のb-FGFとPDGFが増加した。褥瘡部ではポケット覆蓋部の肉芽組織が増殖しポケット覆蓋部と創底の肉芽組織との接着を認めた。次に洗浄の有無による治癒過程と経済評価の比較は、各群5名5部位の褥瘡を調査した。2群間における、年齢、ブレイデンスケールの得点、栄養状態、褥瘡の深さ度と部位には差がなかった。ポケット面積は、有意な差はないが洗浄群の縮小面積が大であった。経済効果は、費用効果では洗浄群が高く、増分費用効果比は洗浄群が洗浄しない群に比べて効果大・費用大の象限に該当し効果ありと評価できた。

以上より、ポケットを有する褥瘡は、ポケット内部もカテーテルを用いて洗浄することがサイトカインという分子生物学的視点から有効といえた。また、今回対象数は少ないが、この洗浄ケア手技は、褥瘡治癒過程を促進させ、かつ経済効果も高いことより、有効なケア技術の開発につながったといえる。

## Report (2 results)

2004 Annual Research Report

2003 Annual Research Report

## Research Products (1 results)

All 2004

All Journal Article

[Journal Article] Change of cytokine in pressure ulcer with undermining

2004 URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-15659527/>

Published: 2003-03-31 Modified: 2016-04-21